



松本市図書館だより

平成30年 8月1日発行 第62号

編集・発行 松本市
中央図書館
〒390-0861
松本市蟻ヶ崎 2-4-40
電話/0263(32)0099



♪ 音楽を読もう ♪



セイジ・オザワ・松本フェスティバルが今年も開催され、世界中から優れた音楽家たちが楽都松本市にあつまります。この機会に図書館も利用して音楽を楽しんでくださいね♪

小澤征爾さんと、
音楽について
話をする
小澤征爾×村上春樹

『小澤征爾さんと音楽について話をする』 (小澤征爾/著 新潮社)

小澤征爾さんは、今年は指揮台を降り総監督として活躍されていますね。彼の指揮者人生を村上春樹さんがインタビューとなり共に振り返ります。音楽の話だけでなく、音楽人生の中で関わってきた人々との交流についてもお話しされています。ハードカバー・文庫・CDで楽しめます。

CD『「小澤征爾さんと音楽について話をする」で聴いたクラシック』



♪ 音楽鑑賞をより楽しみたい♪

『極上のオーケストラ鑑賞ガイド』

(宮本文昭/監修 草思社)

『クラシック音楽ガイド』

(後藤真理子/監修 成美堂出版)

イタリアの
都市とオペラ
福尾芳昭

『イタリアの都市とオペラ』 (福尾芳昭/著 水曜社)

プッチーニ作【ジャンニ・スキッキ】が紹介されています。都市の雰囲気や歴史を知ることですらに作品を楽しめますしフィレンツェに訪れたい一冊です。

中央図書館は、セイジ・オザワ松本フェスティバルの関連CDも豊富に取り添えております。ぜひご活用ください♪



8月イベント情報

南部図書館

夜のこわ~いおはなし会

日時:8月18日(土)午後7時~
場所:なんなんひろば3階 郷土資料室
定員:先着順約30組(申し込み不要)
問合せ: なんなんひろば
0263-26-1083(代表)
※終了時間が夜8時近くなるため、参加は必ず保護者同伴とします。

本郷図書館 夏休みスペシャルおはなし会

日時:8月19日(日) 午前11時~12時
場所:本郷公民館 1階和室 対象:小学生まで ※申し込み不要
問合せ: 本郷図書館 0263-46-1262

中山文庫 夏のスペシャルおはなし会

日時:8月8日(水) 午後2時~ 場所:中山文庫 会議室
対象:小学生まで ※申し込み不要

中山公民館&中山文庫共催 バスの開放

日時:8月7日(火)~12日(日)
午前10時~午後4時半

※11日(土)休館日は除く

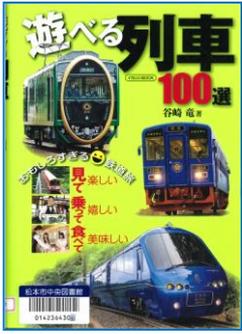
問合せ: 中山文庫 0263-58-5666

バスの中で
本を読もう!





新刊のご案内



『遊べる列車 100選』 谷崎 竜/著 イカロス出版

【 686タ 所蔵館：中央・南部・本郷 】

展望列車から SL 列車、グルメ列車、トロッコ列車、おもてなし列車まで日本全国を走る観光列車の利用法と楽しみどころがいっぱい紹介されている 1 冊です。

本をみて乗った気分になるもよし♪列車に乗ることを旅の目的にでかけてみるもよし♪の～んびり列車を楽しんでみてください。

『キリンの運びかた、教えます』 岩貞 るみこ/文 講談社

【 J68イ 所蔵館：中央・南部・西部・寿台・本郷・中山・梓川・波田 】

みなさんは、荷物がおうちにどうやって運ばれているか知っていますか？この本では、動物のキリンや、鉄道車両、こども病院など、「どうやって運ぶの？」と聞きたくなるようなものが運ばれています。無事に現地へ届けるといふ信念のもと「運ぶ人々」の姿が描かれた、ノンフィクション作品です。



予約本ベスト5

平成30年6月15日～

平成30年7月15日受付

一般書

- 1位 『未来』 湊かなえ/著、双葉社
- 2位 『ののほな通信』 三浦しをん/著、KADOKAWA
- 3位 『ロンリネス』 桐野夏生/著、光文社
- 4位 『万引き家族』 是枝裕和/著、宝島社
- 5位 『婚活食堂』 山口恵以子/著、PHP 研究所
『ファーストラヴ』 島本理生/著、文藝春秋

児童書

- 1位 『おしっこちょっぴりもれたろう』
ヨシタケ シンスケ/作・絵、PHP 研究所
- 2位 『ウソナンデス』 こざき ゆう/文、学研プラス
- 3位 『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 9』 廣嶋 玲子/作、偕成社
- 4位 『おしりたんてい いせきからの SOS』
トロール/さく・え、ポプラ社
『泣けるいきもの図鑑』 今泉忠明/監修、学研プラス
『僕は上手にしゃべれない』 椎野直弥/著、ポプラ社
『昔話法廷 [Season1]』
NHK Eテレ「昔話法廷」制作班/編、金の星社

図書館に聞いてみよう!



【今月の事例】

Q 「七夕」は「ななゆう（しちゆう）」ではなく、なぜ「たなばた」と言うの？

A ア 『伝統行事がわかる図鑑② 夏のしきたり』
(ポプラ社/2011年)

P15 日本にはむかしから、水べの小屋にこもり、はたという道具で神にささげる布を織る「たなばたつめ」という女性の伝説がありました。この「たなばたつめ」と中国からつたわった七夕（しちせき）伝説がむすびつき、しだいに「七夕」を「たなばた」と読むようになったといわれています。

イ 『「和」の行事えほん1. 春と夏の巻』

(高野紀子/あすなる書房/2006年)

P44 「七夕」と書いて「たなばた」と読むのは「棚機つ女（たなばたつめ）」からきているといわれています。

やはり「たなばたつめ」の音と結びついて「たなばた」と言うようになったようです。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。



フェイスブックやっています!

松本市図書館 アルプスの山々



フェイスブック QRコード

F Mまつもと 今月の出演

8月9日(木) 12:30～

チャンネル: 79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください

